



令和元年 5月10日

各報道機関支局長 様

富士宮市長

<p>(件名)</p> <p>富士山本宮浅間大社西側市有地整備事業 プロポーザル審査に係る最優秀提案者 の決定について</p>	<p>(担当)</p> <p>企画部富士山世界遺産課 企画係 担当者 内藤 武正 電話 0544-22-1489 内線 2331</p>
<p>(要旨)</p> <p>富士山本宮浅間大社西側市有地（宮町980-1 現「宮のにぎわい広場」）については、富士宮市世界遺産のまちづくり整備基本構想において「にぎわい創出ゾーン」、さらに富士山本宮浅間大社周辺整備計画においては「飲食・物販施設ゾーン」に位置づけ、民間活力の導入により飲食・物販施設等を整備し商店街のにぎわい拠点を創出するとしております。</p> <p>事業者の選定にあたっては、官民の関係者で構成する「富士山本宮浅間大社西側市有地整備事業者選定委員会」（以下、「選定委員会」という。）を設け、検討を重ねてまいりました。</p> <p>本年3月22日には、プロポーザルへの参加申請があり選定委員会で参加資格を確認した事業者1者についてプロポーザル審査を実施し、最優秀提案者として「株式会社江戸屋本店」を選定し、所定の事務手続きを経たのち、このほど同社に決定いたしました。</p> <p>提案趣旨および施設内容につきましては、下記のとおりです。</p> <p>最優秀提案者 静岡県富士宮市宮町3番2号 株式会社江戸屋本店 代表取締役 谷 健次郎</p> <p>提案趣旨（抜粋）</p> <ul style="list-style-type: none"> ■地域住民、観光客と富士宮の食、文化、歴史を繋ぎ、富士宮の魅力を再発見するための拠点として、新しい賑わいの創出を目指す。 ■地域の歴史、文化、景観に配慮しつつ、富士宮のまちの「新しい顔」を作り出す。 <p>施設内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ■カフェ＋ギャラリー ・手作りのチーズや生乳を活かしたパン、有機野菜など地元食材を活かしたメニューの提供。 ・富士山を望むことのできるギャラリー＋客席、地域の集まりやイベントに使える多目的なスペース。 <p style="text-align: right;">☞裏面へ続く</p>	

■ 広場

- ・地域住民や参拝客、観光客の憩いの場となり、まち歩きの拠点ともなるまちかど広場。
- ・カフェ+ギャラリーとベーカリー（隣接の既存店舗をリニューアル）をむすぶエントランス空間とし、周辺地域と連携したイベントなどの開催。

最優秀提案者としての決定に当たり、事業の詳細およびイメージページについて選定委員会からの意見が付されたことから、今後市と提案者の間での協議が必要となります。このため、これらの公表につきましては協議が整い次第後日公表させていただきます。

（参考：経緯）

平成 30 年 6 月 8 日 事業概要公開（定例記者会見）問合せ受付～8 月 10 日
平成 30 年 7 月 31 日 選定委員会設置 選定委員会（第 1 回）
平成 30 年 8 月 28 日 選定委員会（第 2 回）
平成 30 年 10 月 5 日 選定委員会（第 3 回）
平成 30 年 10 月 12 日 募集要項確定・公表 質問受付～10 月 26 日
平成 30 年 10 月 29 日 質問への回答～11 月 2 日
平成 30 年 11 月 5 日 参加表明書・参加資格確認書類受付～12 月 17 日
平成 30 年 12 月 18 日 参加資格審査・通知～平成 31 年 1 月 11 日
平成 31 年 1 月 15 日 事業提案書受付～3 月 1 日
平成 31 年 3 月 22 日 プロポーザル審査 選考委員会（第 4 回）

（添付資料）

なし